

三菱財団人文科学研究助成応募要領

1. 助成の趣旨

わが国精神文化の一層の向上に資すべく、本財団学術研究助成の一環として、自然科学部門と並行し、人文科学関係者の基礎的かつ着実な実証研究に対し支援を行なうものです。

2. 助成の概要

①研究分野

人文学分野、及びそれに関連する分野からなる、人文社会系研究全般を対象とします。

②応募資格

イ. 原則として、特定のテーマの、個人ないしは少人数のグループによる研究とします。

応募者の国籍等は問いませんが、当該代表研究者が日本国内に居住し、かつ国内に継続的な研究拠点を有することが必要です。

ロ. 営利企業等関係者は対象外となります。

ハ. 代表研究者及び主たる協同研究者は、本財団の同一年度の助成に複数応募することは出来ません。

③助成金額

総額約5千万円を予定。採択予定件数は30件程度を目途と致します。応募金額の上限については1件当たり原則5百万円としますが、他方、研究の性質上比較的少額で足りる内容のものも充分考慮されます。

④助成金使用

研究に必要な書籍、文書、設備・備品、消耗品等の購入費、旅費等は勿論、研究上特に必要な場合は、研究補助者への謝金等（但し当該代表研究者がこれらすべての運用責任を持つ）は含めることが出来ますが、印刷・製本・出版関係費用は、本研究に関わるものに限ります。

尚、応募者が所属する組織等の間接経費・一般管理費等は助成の対象になりません。

⑤助成期間

助成決定から1年を原則としますが、事情により期間2年ないし3年にわたる使用も認められます。（複数年度分の助成申込を一括査定し、助成金は各年に分けて使用されることとなります。）

⑥選考協力

所定の申込書、資料に加え、更に詳しい書類等の提出をお願いしたり、面接をさせて頂くこと等がありますのでご協力下さい。

⑦助成決定時の義務・条件

イ. 選考の結果、助成対象者となられた場合は、財団所定の「助成承諾書」を別途提出頂き、これにより研究経過・完了の報告、収支会計報告、その他使途変更事前相談手

統等の義務を負って頂く事になります。

- ロ. 研究の経過・完了報告については、その一般公開についての同意をお願い致します。
- ハ. 助成金贈呈式を平成 24 年 9 月に予定しております。贈呈式には助成決定者御本人にご出席頂くこととなります。やむを得ぬ場合は代理出席を認めるケースもあります。

3. 選考方法・結果通知等

①選考方法

財団委嘱の下記委員からなる選考委員会において慎重審議の上、その答申案に基づき、平成 24 年 6 月開催予定の財団理事会において正式決定されます。

(選考委員)

| | |
|---------------|---------|
| 権 山 紘 一 (委員長) | 木 下 尚 子 |
| 鶴 間 和 幸 | 三 谷 博 |
| 斎 藤 明 | (敬称略) |

(専門委員)

助成申込の内容によっては適宜専門委員を委嘱します。

②結果通知等

- イ. 結果は決定後直ちに申込者各位宛に書面で通知されます。なお「助成決定者一覧」は、本財団インターネットホームページ上に掲載するほか各種学術関係広報資料(科学新聞、学会ニュース等)にも掲載を依頼致します。
- ロ. 採否の理由についてのご照会には回答いたしかねますのでご了承下さい。

4. 応募期間

平成 23 年 12 月 27 日 (火) ~平成 24 年 1 月 24 日 (火)

(期間内に必着のこと)

5. 応募方法

①「助成申込書」の作成

- イ. “申込書の内容・書式”は、本財団インターネットホームページ上にて、“助成概要”、“助成応募要領”等共々、12 月上旬以降、平成 24 年度分を掲載致しますので、これをご参照下さい。

[ホームページアドレス]

<http://www.mitsubishi-zaidan.jp>

- ロ. “申込書用紙”は原則として、このインターネットホームページにて、Microsoft Word 書式、PDF 書式で示してあるものを、ダウンロードの上ご使用下さい。
上記の方法に依らない場合は、財団事務局宛「宛先記入済の返信用角 2 (A4 サイズ) 封筒に 140 円切手貼付」のうえ、郵送のご請求があれば用紙等お送り致します。
- ハ. 文字数に制限がある項目以外に入力文字制限はありませんが、印刷時に表示されないことがあります。必ず印刷プレビューもしくは印刷物で確認して下さい。

- ニ. 申込書用紙に直接記入される場合は、黒インク又は黒ボールペンを使用し、楷書で明瞭に記入して下さい。

②記入上のご留意点

- イ. お申込の分野・分科を、別添のコード番号表から選び、申込書 1 頁目の研究題目上部にある該当番号記入欄に表示して下さい。(複数記入可。但し5つまで)
- ロ. 代表研究者が大学・その他の研究機関等に所属される場合は、当該大学・研究機関等の所属機関の「長」^(註)から本件研究助成申込についてのご承認印を押捺頂いた上、ご送付下さい(申込書末尾書式の通り)。

又、他機関に所属する協同研究者の参加が必要な場合も、主要な協同研究者については、その協同研究者の所属機関の「長」の了承を得ておいて下さい。(後日、書面にて確認させて頂くことがあります)。

(注) 例えば、大学院研究科長、学部長、研究所長等、直属の所属機関長

③申込書類の提出と受付の確認

- イ. 「助成申込書」の提出は、送付によります。なお、FAX あるいはホームページ上での受付、E-mail での申込受付は致しません。

- ロ. 申込書類の送付(*印のものは必ず送付願います)

- ・*申込書正本 1部
- ・*申込書副本 6部

正本、副本ともに片面印刷(コピー)、左肩上で各ホチキス留めして下さい。

- ・*法人・団体申込の場合は定款(寄附行為)、役員名簿、資産負債の状況、活動状況がわかる案内書等を正本・副本全てに添付して下さい。
- ・*応募受付番号連絡用官製ハガキ1枚(申込書類受付確認用)
応募受付連絡先の住所・氏名記入済みで裏面が白紙のもの
- ・*採否結果連絡用として、連絡先住所・氏名記入済みの宛名シール1枚
(定型封筒サイズ)
- ・申込の研究に関する論文(3篇以内)
正本・副本6部全てに添付して下さい。

所属機関でまとめて送付され、機関宛に受付確認を希望される場合は、上記送付物の他に以下のものを同封して下さい。

- ・80円切手貼付の同所属機関宛住所・連絡先ご記入済みの返信用封筒
- ・申込者氏名一覧表(受付番号欄つき)

- ハ. ご提出いただいた申込書、添付資料等は返却いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

6. 個人情報取扱いについて

- ①個人情報は原則として利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用致します。
- ②法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供致しません。

【申込書提出先】

公益財団法人 三 菱 財 団 事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目3番1号（三菱商事ビル21階）

Tel. 東京（03）3214-5754

Fax. 東京（03）3215-7168

追記 参考資料として、本財団第38回以降、過去3年度分の助成先一覧を添付します。
応募件数と同金額は以下の通りです。

平成21年度166件4億6千万円、同22年度308件7億5千万円、同23年度242件5億9千万円

以 上

平成23年12月

公益財団法人 三 菱 財 団

三菱財団法人文学科学助成申込用コード表

| 分野 | 分科 | 細目名 | コード | |
|-------|-------|-----------------|------|------|
| 人文学 | 哲学 | 哲学・倫理学 | 2801 | |
| | | 中国哲学 | 2802 | |
| | | 印度哲学・仏教学 | 2803 | |
| | | 宗教学 | 2804 | |
| | | 思想史 | 2805 | |
| | | 美学・美術史 | 2806 | |
| | 芸術学 | 芸術学・芸術史・芸術一般 | 2851 | |
| | 文学 | 日本文学 | 2901 | |
| | | 英米・英語圏文学 | 2902 | |
| | | ヨーロッパ文学(英文学を除く) | 2903 | |
| | | 各国文学・文学論 | 2904 | |
| | 言語学 | 言語学 | 3001 | |
| | | 日本語学 | 3002 | |
| | | 英語学 | 3003 | |
| | | 日本語教育 | 3004 | |
| | | 外国語教育 | 3005 | |
| | 史学 | 史学一般 | 3101 | |
| | | 日本史 | 3102 | |
| | | 東洋史 | 3103 | |
| | | 西洋史 | 3104 | |
| | | 考古学 | 3105 | |
| | 人文地理学 | 人文地理学 | 3201 | |
| | 文化人類学 | 文化人類学・民俗学 | 3301 | |
| | 社会科学 | 法学 | 基礎法学 | 3401 |
| | | | 公法学 | 3402 |
| | | | 国際法学 | 3403 |
| 社会法学 | | | 3404 | |
| 刑事法学 | | | 3405 | |
| 民事法学 | | | 3406 | |
| 新領域法学 | | | 3407 | |
| 政治学 | | 政治学 | 3501 | |
| | | 国際関係論 | 3502 | |
| 経済学 | | 理論経済学 | 3601 | |
| | | 経済学説・経済思想 | 3602 | |
| | | 経済統計学 | 3603 | |
| | | 応用経済学 | 3604 | |
| | | 経済政策 | 3605 | |
| | | 財政学・金融論 | 3606 | |
| | | 経済史 | 3607 | |
| 経営学 | | 経営学 | 3701 | |
| | | 商学 | 3702 | |
| | | 会計学 | 3703 | |
| 社会学 | | 社会学 | 3801 | |
| | | 社会福祉学 | 3802 | |
| 心理学 | | 社会心理学 | 3901 | |
| | | 教育心理学 | 3902 | |
| | | 臨床心理学 | 3903 | |
| | | 実験心理学 | 3904 | |
| 教育学 | | 教育学 | 4001 | |
| | | 教育社会学 | 4002 | |
| | | 教科教育学 | 4003 | |
| | | 特別支援教育 | 4004 | |

ワープロ又は黒ボールペンを使用し楷書で明瞭に記入して下さい。
 申込書は正1通、副6通(コピー)を左肩上でホチキス留めにしてご提出下さい。

各項目スペース不足の場合は、適宜用紙にて補足説明頂いても結構です。
 補足資料を添付される場合は、正1通、副6通全ての申込書にもそれらを添付して下さい。尚、法人・団体の場合は、定款・寄附行為等、役員名簿、資産負債の状況、案内書等も参考資料として正1通、副6通に添付して下さい。

第41回(平成24年度)三菱財団人文科学研究助成申込書

公益財団法人 三菱財団 理事長 畔柳 信雄 殿

申込者は、下欄の何れかをご選択、ご記入下さい。

平成 年 月 日

| | |
|--|---|
| <p>【個人】 <small>ふりがな</small> 申込者名 ㊟ 所属機関 職 名 性別(男・女) 生年月日 (西暦 年 月 日生) 所属機関所在地 (〒 -) 電 話 () - 内線 E-Mail</p> | <p>【法人・団体】 <small>ふりがな</small> 名 称 ㊟ 職 名 <small>ふりがな</small> 代表者名 設立年月日(西暦 年 月 日) 所 在 地 (〒 -) 電 話 () - 内線 E-Mail</p> |
|--|---|

| | | | | |
|-------------------|-----------|--------------------|--------------------------|----------------------------|
| 申込分野・分科 | コード番号(4桁) | 期 間 | カ年 | (注)助成決定後の、平成24年10月以降となります。 |
| 応募要領5-②-Iをご参照下さい。 | | 助成金により行う事業・研究の予定期間 | 平成 年 月(注)より 平成 年 月 まで | |

| | |
|------------|----------|
| 研究題目(ふりがな) | 助成希望金額 |
| | ¥ ,000 円 |

研究概要 (3 ページ目からの「研究の意義と概要」を、要約して下さい。その際、各項目間の記述量の割振りはご自由ですが、全体としては400字程度までとして下さい。)

助成金により行う研究 総額 千円 (本欄と下記金額合計とは合わせる必要はありません。)

| 三菱財団よりの助成希望金額の支出予定 | | 明 細 |
|--------------------|--------|-------------------------------|
| 支出項目 | 金額(千円) | (支出項目は優先度の高いものから具体的に記載して下さい。) |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 合 計 | | (上記助成希望金額と合わせて下さい。) |

| 他財団等から既に調達済みの金額 | | |
|-----------------|--------|--------|
| 調達先 | 金額(千円) | 主な支出項目 |
| | | |
| | | |

| 他財団等への申込中ないし申込予定の資金 | | |
|---------------------|--------|--------|
| 調達予定先 | 金額(千円) | 主な支出項目 |
| | | |
| | | |

受付日 受付番号 - 1 -

研究グループ

(1) 代表研究者

氏名 (ふりがな)

生年月日 (西暦) 年 月 日

最終学歴・学位

(卒業年次、大学院の場合、その課程の修了等)

所属機関・現職(教室名等を含む。)

主要職歴

(2) 協同研究者 (主たる協同研究者のみ下記にご記入下さい。その他の協同研究者については別途添付して下さい。)

氏名 (ふりがな)

生年月日 (西暦) 年 月 日

最終学歴・学位

(卒業年次、大学院の場合、その課程の修了等)

所属機関・現職(教室名等を含む。)

主要職歴

(その他協同研究者数 名)

本研究に関する代表および協同研究者のこれまでの業績概要

(特に今回申込に関係ある研究実績を明記下さい。)

主な発表論文名

(この研究に深い関係のある論文[別刷またはそのコピー]3篇以内を正1通副6通添付して下さい。その資料は原則として返却致しません。)

前年度までの当財団応募実績等

(年度・研究題目・採否、及び受賞等)

研究の意義

研究計画の概要（主要経費との関連性についても説明して下さい。）

連絡責任者（原則として代表研究者ないし本研究推進の中心者）

氏 名

勤 務 先 （〒 — ）

住 所

電 話 （ ） — 内線 FAX （ ） —

E-mail

自 宅 （〒 — ）

電 話 （ ） — FAX （ ） —

E-mail

所属機関長の承諾

本学・学部・研究所所属の表記代表研究者が、この研究助成の申込みをすることを承諾致します。

所属機関長(注)職名

平成 年 月 日

氏名・職印

印

(注) 例えば、大学院研究科長、学部長、研究所長等、直属の所属機関長。